

在日大韓基督教会  
宣教80年을 향한 標語

1. 새 세대에 교회를 형성하자
2. 재일동포의 새로운 삶을 지향하자
3. 세계역사속에서 우리의 사명을 다하자



THE GOSPEL NEWS

7月15日(火) <1980年> 第366号

発行所 福音新聞社

160 東京都新宿区西早稲田2-3-18

電話 03(202)5398番

発行人 尹宗銀・編集人 金君植

毎月1回 15日発行 購読料 1部 50円

昭和38年9月20日第3種郵便物認可

印刷所・青丘文化社

第一号女長老誕生  
芮戌冀執事長老將立

京都教会서



芮戌冀長老

京都南部教会(金徳化牧師)에서는 六月八日午後三時부터 在日大韓基督教会의 七十余年의 歷史以來 처음으로 女子長老가 誕生하는 芮戌冀長老將立式과 金晩俊長老 취임歡迎式이 三百名이 參席한 가운데 盛大히 挙行되었다.

堂會長 金徳化牧師의 司會로 시작하여 日帝의 彈圧으로 폐쇄되었던 당시 南部教会의 長老였던 金在述長老의 간절한 祈禱와 崔忠植牧師(協力牧師)의 聖經奉誦(로마十二장三八)이 있은후 略歴紹介와 聖歌隊의 讚揚이 있은후 總會長 尹宗銀牧師의 말씀이 끝나고 芮戌冀長老의 宣稱이 있었다.

芮戌冀長老의 아들 딸 모두 사위들의 合唱이 있었으며 祝辭에는 總會長 代表하여 俞錫濤長老 關西地方會會長 代表하여 金元治牧師가 婦人會全國聯合會를 代表하여 慶惠重會長이 각각 축사를 하였다.

權煥秀執事로부터 祝電披露가 있은후 芮戌冀長老와 金晩俊長老의 答辭 후 田永福牧師의 祝辭로 장엄식을 마쳤다.

三年前 京都南部教会가 獨立하여 시작할 때는 長老가 한 분도 없었다. 그래서 長老를 세우기 위해 公同會議에서 결의하고 기도해오던 중 그기도가 응답되어 신도들은 기쁨에 넘쳤다.

芮戌冀長老의 略歴

本籍 慶尚南道固城郡  
住所 京都市南区東九条烏丸町二二  
生年月日 一九三三年三月二十七日  
一九三九年 門司市小森江尋常高等小学校卒業  
一九四六年三月 入信  
一九五二年十二月七日 受信  
一九六六年一月 京都京會에서 執事로 被任  
現在 京都南部教会婦人會會長 京都メッセ代表取締役 家族엔 三男三女가 있음.

本국의 僑胞政策シンポジウム  
在日同胞の自主的発展の尊重を

在日同胞の人権と本国の僑胞政策に関するシンポジウムが去る五月十九日(月)一十一日(水)神戸YMCA六甲研修センターでもたれた.

總會社局長 崔昌華牧師(KCC)主任幹事 李清一氏(RAIK)所長 李仁夏牧師(共催)によって開かれたシンポジウムは、パネルディスカッション、講演、發題等を各層が担当、總會の本國政策に対する立場を明確にしようとした.

「在日大韓基督教の宣教と在日同胞の将来」の主題のもとに李仁夏牧師、金元治牧師、姜榮一牧師、李王周氏、金性済氏がパネラとして、それぞれの考えを明らかにした。李仁夏牧師は宣教基本政策の精神にのっとり、同胞のいたるを担う教会になることを強調、金元治牧師は人権の言葉がはやっていると、ユ一モアをまじえながら論じた。姜榮一牧師は、宣教基本政策の三本柱である、宣教・教育・奉仕を實踐する段階になったと強調、李玉周氏は、婦人會のかかえている問題として、後継者の養成についてふれられた。婦人會三十一年の歴史の中で、長い人政策に関するシンポジウムが去る五月十九日(月)一十一日(水)神戸YMCA六甲研修センターでもたれた.

最後に金性済氏は、教会は世間知らずのまま翻弄されず、宣教八十周年にむけて在日同胞の歴史の中で大きな意味をもつ教會となるべきだと力説した.

二日目は、崔昌華牧師、金東勲教授による講演と、金得三牧師、金在述長老、金成元氏による發題があった.

崔昌華牧師は、「在日韓国人の人権と本國の同胞政策」の主題で、南北統一に寄与できる海外僑胞の使命として、民族の連合を強調した.

金東勲教授(大阪経済法科大学)は、憲法における海外僑胞条項を、國際法から論じ、はたして憲法の在外國民条項が、在外國民の權益を擁護するのに國際人權法を超えられるか、本國政府がなすべきことは、現行條約の完全実施であると強調した.

發題には、金得三牧師は在日韓國教會の宣教と在日同胞の問題の主題で發題した。金牧師は、熊本教會で二十数年牧會した時の苦勞と経験を語り、帰化した人でも、歴史が落したものであつた.

金成元氏は、在日同胞の人権という主題を、最近まで韓國內に在る同胞と同じく愛さなければならぬ。しかし、国会議員になるといふことは異なることであると、在日同胞と本國との關係を説いた.

金得三氏は、在日同胞の人権という主題を、最近まで韓國內に在る同胞と同じく愛さなければならぬ。しかし、国会議員になるといふことは異なることであると、在日同胞と本國との關係を説いた.

金得三氏は、在日同胞の人権という主題を、最近まで韓國內に在る同胞と同じく愛さなければならぬ。しかし、国会議員になるといふことは異なることであると、在日同胞と本國との關係を説いた.

金得三氏は、在日同胞の人権という主題を、最近まで韓國內に在る同胞と同じく愛さなければならぬ。しかし、国会議員になるといふことは異なることであると、在日同胞と本國との關係を説いた.

歴史の空白を埋める  
 작업에 착수

日本基督教団과의 宣教協約에 관한 準備作業委員會가 六月十日 日本基督教團會議室에서 가졌다. 教團側은 岸本羊一牧師、今橋朗牧師、中島正昭總幹事 그리고 金元治牧師、韓連帶委員會에서 大塩清之助、德永五郎兩牧師가 出席. 總會側은 崔昌華牧師、姜榮一牧師、金君植總務가 參席했다.

먼저 兩教團에서 각각報告가 있었다. 總會側은 日本基督教團의 教團사이의 交流가 있던 것을 報告. 在日大韓基督教會總會의 歷史를 提出하였다. 教團側은 在日朝鮮基督教會의 教團加入에 이르는 経緯의 年表가 提出되었다.

教團側이 提出한 年表는 一九二四年一七三年까지이며 當時朝鮮基督教會가 日本基督教會에 加入하는 過程이 어느 정도나 오고있다. 그러나 一九四五年 在日朝鮮基督教會聯合會가 創立되는 前후 日本基督教團에서의 脱退에 關한資料가 없어 앞으로 兩教會에서 이 空白의 歷史를 매우는 作業을 하기로했다.

이 準備作業委員會에서 主務를 擔當한 小杉次次牧師에 關한 年表, 作成한 年表, 問題性, 教團에서 採취한 記錄들을 檢討하기로 했다.

尹宗銀總會長入院



尹宗銀牧師

總會長 尹宗銀牧師가 지난 六月九日 腦血栓으로 堺市・労災病院에 入院했다.

尹宗銀總會長은 病院에 入院후 많이 회복되고 있으나 완전히 회복되지는 않았으며 尹宗銀總會長의 健康回復을 위해 總會傘下信徒들의 간절한 祈禱가 있기를 바란다.

不動產業務全般

免許番号・愛知県知事①第5426番

太栄企業株式会社

代表取締役 金 光 洙

事務所 名古屋市中区熱田区川並町2番21号  
(名古屋市中区卸売市場入口南側太栄ビル)  
電話 052(682)1177(代)  
自宅 名古屋市中区千種区御影町2-55-5  
電話 052(711)4398

食品・薬品包装業

有限会社 加富利産業

代表者 金 漢 弼

東京都足立区西新井本町4-25-12  
電話 03(890)0951番(代)

永松永製菓株式会社

本社 愛知県小牧市大字西之島330  
電話(0568)72-1211~5  
営業所 名古屋市西区児玉町1-6  
電話(052)531-1180



不動産部 千葉県船橋市前原西1-25-18  
電話 0474 (76) 6181~2番  
レストラン部 千葉県八千代市米本1448-1  
電話 0474 (88) 5579・1613番

在日韓國・朝鮮人人獲鬪委

京のアメリカ大使館をたずねた。アメリカ國務省は、毎年人権白書を発表、一九八〇年度の白書には、在韓中国人にもふれて

ポートの資料はアメリカ大使館が提供しており、アメリカ大使館は、独自の資料収集によらず日本政府の資料にたよっている

同連合会は、カータ美大統領への抗議文を手渡した。崔昌華、金君植、康恩弘、姜榮一、ワイレス諸牧師が参席した。

人格權裁判이 四月十七日(木) 規定의 基準을 追궁하였다.

中国人は、約三万余名であるが彼らに対する人権には「問題があり」と評しながら、日本における「約百万余名の少数民族の人権には、良好」としたことにアメリカの良識を疑わざるを得ない。

アメリカ大使館では、二等書記官 ロジャー・レ・グランカー

人格権裁判。四月十七日(木)午後一時부터 福岡高等裁判所에서 열렸다. 이날은 NHK 総合文化研究所放送用語研究部主管 井上鎮雄氏에 對한 控訴人의 反對尋問이 있었다.

控訴人は 井上氏에 대해 韓國 사람이 들을 그대로 발음하여 방송한 사실을 들어, 例外規定의 基準을 充족하였다 더욱이 韓國放送에서는 日本人이 들을 日式으로 부르고 있다는 質問에 井上氏도 正確 裁判長은 뜻깊이 듣고 있다.

同研究所는 이미 모국어로 발음한 것도 研究하여 各支局에 資料로서 配布했음을

◎ 안더슨宣教師

○李仁夏、金君植兩牧師  
 흥남드레베홀스트에서 영리  
 는 WCC의人權優越主義의  
 싸우는委員會에參席키위해  
 月十三日出發，七月一日歸日。

大韓예수敎長老會(合同)과  
선교사로 豊橋敎會에서 牧

名古屋教會의 獨自的인 安  
息年制度實施에 따라 約三個  
月子定으로 지난四月十七日,  
歐美旅行에 떠났다。來日子定  
七月末頃

## 池 明 觀 教 授 (東京女大)

日本에 사는 우리교포 젊은이들에게 어떻게 말하던 내  
가 이제서 미국땅에서 십  
余年前에는想像도 할수 없  
었던 미국악에있는 韓人社会  
를 発見한것이였다.  
그前에는 미국을 찾아와서  
留學生으로있다가 비록 美国  
이야기에 나는 눈물겨운 感  
動을 느끼지않을수 없었다.  
그옛날 日常의 말만으로도 祖  
國의 時을함대 憂國하는 사  
랑들의 손에 의하여 세워진  
참으로 오랜歴史를 지닌教会  
가 물려의질을 건다가 再建  
된 이야기도 感動적이였다.

의統合이 없다면 우리 韓  
社会는 品位있는 社会로 成  
長할수 없을것이아닌가. 美国  
内에서 少数民族으로서 이룩  
해낸것있는 創造의機會를 우



그것이 生活과 文化의 한 單位가 되려고 하고 있다. 비록 個人的으로 美國社會에 흡수돼 들어간다고 하여도 韓人社會는 언제나 되돌아갈 本郷처럼 美國社會에 집리장계된다. 自然然 事實上에 우리는 어떻게 하여야 할 것인가. 나는 日本에서 우리 민족의 共通體를 發見하였다고 생각하였다. 그리고는 日本에서 느낀 것처럼 지금까지의 내러식들을 뒤우치지 않을 수 없었다. 美國에 가면 앞일이 호미친채 美國社會에 흡수돼고 美國사람이 되고 만다고 생각하고 있어 버리고 말았던 우리 민족을 그때에서 發見하였다고 생각하였다.

그렇다면 그들은 어떻게 살아가야 할 것인가. 日本에 있는 僑胞들과는 엄청나게 다른 社會에서 살고 있다고 하여도 解放以後 日本에 있는 그들이 겪어온 生活의 歷史에는在美韓人의 社會에서 不滿을 가진 것이 없다.

그때 同胞敎教人이 半世紀가 넘는 歷史를 가진 敎會가 門을 닫게 되는 社會에 통풍을 하였다. 이윽음에 敎會를 爲하여 통풍하는 사람이 있는 한 이敎會는 죽지 않는다고 美國敎會도 韓人敎會를 계속하기로 決定하기에 이르렀다. 그리고 하여 지금은 통풍한 敎會로 成長하고 있다. 나는 많은 이야기로 붙는 感動을 느끼지 않을 수 없었다.

그러면 뉴욕에 이르렀을 때 移民의 고됨이 지나가고 生活에 安定이 찾아오면 서 도리어 退廢한 많은 이야기들을 들었다. 그리고 보다 낙담한 生活을 찾아서 熱中하는 동안 希望을 걸었던 다음 세대들이 전지기 어려움 정도로 落伍해가는 社會는 現象도 알게 되었다. 거기에는 참으로 많은 問題가 서려있었다.

이때 나는 理念과 組織이 없는 社會에서도 不滿을 가진 리는 어떻게 살릴수 있는가. 重大한 問題라고 생각하였다. 나는 그때부터 자리를 한꺼한 젊은이들에게 美國建國의 初期를 생각해보자고 말하였다. 삶을 찾아 여러가지 사람들이 몰려왔다. 칼리포니아에 金鉱이 터졌다고 하면 골드·러쉬가 파도처럼 일어났고 유럽에서 移民이 몰려왔던 것이 아닌가. 그러나 少數의 理念을 가진 엘리트가 美國의 民主主義社會에 各樣色의 人間들을 녹여왔던 것이 아닌가. 그렇다면 우리도 各樣色의 移民이 흘러가지만 어떤 理念과 文化 그리고 社會的인 求心力을 가지고 品位的인 社會를 이루고 尊敬을 받으면 社會는 유니크한 文化創造을 할 수 있어야 할 것이 아닌가. 이제까지는 우리가 巨大한 現代文明 아래서 사는 少數民族으로서만 追求하여야 할 方向이 있나.

(一) (二)

鄭 賀 恩 教 授(西ベルリシ大)

一方、徐南同は、民衆という概念を疎外者と同意語として使用するほかないと主張する。日帝時代に民族反逆者、封建勢力及び帝國主義擁護者である一部

の売国的民族と、民主的独立を追求した愛国的民族を区分しないければならないことと同じように、徐南同は富む者と貧しい者を区分して民衆運動を展開する事を念を押して主張している。

『基督教思想』一九七五年二月号のイエス、教会史、韓国教会」という「民衆神学」論争の発端となった文章で、主の祈りは即ち貧しく疎外された民衆のものであり、富む者と権力者には捧げる資格がないと断言している点である。イエスは早くから貧しい者、虐げられた者に祈りを教えて下さったことがある。貧しい者には明日の糧を与え、又虐げ不義を行う者を虐げられた者が許すのだから虐げる者の罪を神が許して下さるようという祈りである。ところがいつも食べる者に不自由しない富む者がこの祈りをまねくことは、神を冒瀆することだ。権力者、虐げる者が他の人々を虐げていながら、「我々の罪を許して下さい」と祈る宗教儀式は、神を愚弄するものである。それゆえ富む者と権力者達には主の祈りを捧げる資格がなくなっているのが、キリスト教なのであるという。

これは正に爆弾宣言である。民衆とは権力担当者ではなく、去勢された者達である。彼らから民衆とされたい者達を救う。時に罪人扱いを受けざるを得ない。それでイエスは罪人の友といふ言葉を楽しんで使った。民衆運動とは、どこまでもこのような力支配から解放されることだ。しかし、権力を持つ者がその力から解放されることができ、又富む者がその富から解放されると考えるのは非常に難しいことだ。こうして徐南同の民衆論は、「持つ者と持たざる者」を徹底して分離させておいて、その克服策として民衆運動を主張したことで、火花を散らす論を呼び起こしていった。

金炯考は『基督教思想』一九七五年四月号で、安炳茂は「民族・民衆・教会」（基督教思想一九七五・四）で、李澤微（ウル大教授）は、一九七七年一月の「政経研究」の「民衆

の心理、思想、歴史」という文章で、賛否両論が起った。その外、民衆論は韓完相の「庶民イエス」(「創作と批評」一九七五) 咸錫憲の「絶望の中の希望」(「ソアル・ソリ」、金キャンジエ)の「歴史の主体は民衆だ」(「基督教思想」一九七六・三)、そしてドイツの神学者モルトマンの「民衆の闘争の中にある希望」等が発表され、民衆論がドイツ神学界にまで飛び火するようになった。その後もひき続き民衆論議は繰り返されているが、安炳茂は一九七七年十二月、『神学思想』十九号で「韓国教会のイエス像」と関連して民衆論議を歴史的に整理しなおした。韓国では、日本のように、マルコの福音にあらわれた歴史的イエスを学問的に扱って整理する作業はなかったが、イエスの『民衆観』の観点から、新しい宣教、新しい社会建設に力を込めている姿を見させている。学問的な神学は予言者研究、イエス研究、教父研究等、いろいろな神学的異論を理論的に分析して検討しているが、苦痛を受け闘争する民衆の現在の歴史的、社会的、信仰的体験を神学化する働きは多くない。それゆへ韓国で起っている民衆論議、そして民衆神学は『民衆と共に神学論争をすることができると』という点に期待をかけてもいい。

今まではキリスト者中心の教会の本質、平信徒の職分概念、信者概念をもって、平信徒の運動を展開してきた。しかし、それよりもっと幅広く、キリスト者であるが非キリスト者であるか、あるいは他の宗教人であるか、イデオロギーが異なる人であるかを問わず、虐げられた者、貧しい者、病む者、疎外された者であれば誰でも、民衆として、共に「イエス」の民衆観に立脚し、新しい社会の建設を考へることができるようになったのである。韓国の民衆神学はこの点で、アジア及び世界の恒久的な神学の視野を、教会の外に広げ、民衆全体の世界に拡大するうえで大きく貢献しているといえる。

川崎市川崎区池上町9番2号  
工場 ☎044(288)5638  
事務所 ☎044(211)3828

東京都足立区西新井本町四-25-12  
電話 (03) 896-4083 番